

地方創生推進タイプ (先駆型・横展開型・Society5.0型)

事業概要【「複合機能住宅」の整備・運営を核にした多様な人材確保と新しい人の流れを生み出す 関係人口の創出】

推進当初

申請者	秋田県由利本荘市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	39,682千円 (8,378千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	人口減少により喫緊の課題となっている地域存続のため、「複合機能住宅」を核に移住希望者及び移住者、学生、副業人材、関係人口等が地域等の課題解決に向けた活動参加を通じて、地域との関わりを持ち、コミュニティ機能強化の一翼を担うことで、「ものづくり産業の集積と強靱化による持続的に発展するまち」を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○多様な人材の確保を図るため、移住相談員2名を配置し暮らしの魅力を発信するとともに、域内と域外のコーディネートを行う →職業紹介所の運営費など 5,643千円 ○移住希望者、関係人口等の掘り起こし、「体験ツアー」、「共有型」の「移住イベント」等を開催 →移住イベントの開催費など 2,565千円 ○「高校生就職活動サポートセミナー」の開催、「地域交流型インターシップ」の実施 →開催事務費 170千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①本市への移住者数（+278人） ②Iターン移住者数（+82人） ③関係人口創出のためのイベント参加者数（+226人）	関連URL	https://www.city.yurihonjo.lg.jp/1001506/1001550/1001581/1001686/1004756.html



←ゆりほん保育園遊学でのきりたんぽ作り体験



オンラインによる
移住相談→

事業概要【秋田版スマート農業モデル創出事業】

推進当初

申請者	秋田県、大仙市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,637,263千円(188,891千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・Society5.0型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的(効果)	・デジタル技術を活用した農業構造の変革(DX)により、農業の成長産業化を図るとともに、スマート農業を切り口とした農業従事者の営農継続や、若者・女性の農業への参入により、地域コミュニティの維持・活性化を図る ・農業分野における先端技術の研究や普及により、新たなマーケットを創出し、製造業や情報通信業等のスマート農業に関連する産業の振興を図る		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	「儲かる農業」を目指す「秋田版スマート農業モデル」の創出に向けた研究や人材育成等に取り組む 【秋田県】 ○アドバイザーボードの開催等経費(報償費等) 404千円 ○広報経費(委託料等) 2,526千円 ○秋田版スマート農業モデル創出事業費補助金(補助金) 182,061千円 ・コンソーシアムの運営 9,681千円 ・研究(7テーマ)の実施 159,796千円 ・実践的スマート農業教育の実施 10,186千円 ・スマート農業普及に向けた農場体験等の実施 2,398千円 【大仙市】 ○研究(2テーマ)の実施に要する経費(使用料等) 3,900千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①米の10aあたりの労働時間削減率(+15.72%) ②スマート農業指導士の活動によりスマート農業を体験・実践した農家の件数(+230件)	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/12540

事業概要【「秋田の元気は港から!」みなと賑わい創出プロジェクト】

推進当初

申請者	秋田県ほか2自治体※	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	574,200千円(239,885千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的(効果)	新型コロナウイルス感染症が収束し、観光需要の回復が期待されていることから、周辺自治体との連携により「みなとオアシス」として登録されている道の駅あきた港や道の駅おが等の拠点施設や、フェリー定期航路を活用し、魅力向上を図りながら、人・ものの交流拡大による港の賑わい創出し、その効果を港の背後地へ波及させることによって、地域の観光振興と経済の活性化につなげることを目的とする。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○港及び地域の観光施設・資源の磨き上げ ・旅行者ニーズ調査(委託料他)1,079千円 ・体験コンテンツ磨き上げ等(委託料他)42,342千円 ・商品開発と販売促進(委託費他)24,332千円 ・港におけるイベント開催等(委託費他)8,435千円 ・クルーズ船受入等(負担金他)140,325千円 ○効果的なプロモーション等による認知度向上と需要の掘り起こし ・トップセールス等(旅費等)18,672千円 ・フェリーを活用した旅行商品造成への支援等(負担金等)4,700千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①道の駅あきた港入込客数(+240,000人) ②道の駅おが入込客数(+60,000人) ③フェリー旅客数(+32,300人)	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/12540

※秋田県、秋田市、男鹿市による広域連携事業

事業概要【持続可能な地域コミュニティ形成事業】

推進当初

申請者	秋田県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	60,802千円 (24,202千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	・地域住民に加え、様々な関係団体が参加する地域運営組織の形成に向けた取組を推進する ・地域づくりに取り組む人材の育成を図る ・地域資源を活用したビジネス展開により集落等の維持・活性化を図る ・若年女性を対象としたネットワークづくり等を通じ、女性の参画による地域活動の充実を図る		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○地域運営組織の形成等を推進するため、アドバイザーを派遣 ・地域づくり支援アドバイザー派遣事業（委託料）4,276千円 ○地域運営組織等が実施する課題解決に向けた取組に対する支援 ・地域運営モデル支援事業（補助金）4,000千円 ○市町村職員のスキルアップや情報交換のため、研修等を開催 ・地域運営組織の形成・拡大に関する研修（委託料）1,442千円 ○農村資源を生かしたビジネスや地域づくりに取り組む人材・組織の育成を推進するため、秋田県農山漁村プロデューサー養成講座AKITA RISEを開催 ・AKITA RISE開催（委託料）9,000千円 ○地域資源を活用した活性化事業に新規参画する集落の掘り起こしと活用支援 ・地域資源活用支援事業（委託料）669千円 ○農産物直売所等を対象とする商品開発、情報発信等に対する支援 ・直売所魅力アップ支援事業（補助金）1,040千円 ○女性の地域活動への参画に向けた新たなチャレンジやネットワークづくりを支援 ・未来をつくるロカジョサークル応援事業（委託料）3,111千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域運営組織の形成数（+11件） ②様々な分野の人材や組織をつなぐ地域協議会を設置し、農山村活性化活動に取り組む地域の数（+9地域） ③地域資源を活用した活性化事業に新たに取り組む地域の数（+6地域） ④農産物直売所全体の販売額（+240百万円）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/12540

事業概要【オール秋田で世界へ挑戦！産学官連携輸出促進事業】

推進当初

申請者	秋田県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	66,973千円 (22,612千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	・地域商社との連携のもと、商材を集約し、秋田港から輸出することで、輸出コストの軽減・効率化を図る ・県内大学と連携した取組を通じて、商材の磨き上げと、輸出をコーディネートできる人材の育成を図る ・酒粕を活用した資源循環酒を開発し、SDGs商品としてブランディングすることで輸出拡大を図る		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○（台湾・台北）食品展示会への出展、ECサイトやテレビショッピングでの県産食品の販売 ・展示会出展支援等（委託料）3,000千円 ○（台湾・台北）秋田港からの共同配送、百貨店フェアの開催 ・共同配送支援、百貨店フェア開催支援（委託料）3,000千円 ○（フランス・パリ）見本市への出展、訪問営業、その後のフォロー ・見本市出展支援、訪問営業支援等（委託料）7,000千円 ○（北欧・ヘルシンキ）食品展示会への出展、営業コーディネート ・商談会出展支援、営業コーディネート支援等（委託料）5,000千円 ○酒粕肥料・堆肥を活用した資源循環型清酒の製造 ・酒米生産、試験醸造（委託料）620千円 ・生育状況調査、酒粕肥料等の購入（事務費）2,806千円  （台湾）フード台北出展  （フランス）県内大学との連携  （北欧）食と文化のPRイベント開催  酒粕堆肥ほ場での生育調査		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①加工食品輸出額（+900万円） ②新規輸出企業数（+15社） ③資源循環型酒づくり日本酒輸出額（+400万円）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/12540

事業概要【サキホコレ！トップブランド確立事業】

推進当初

申請者	秋田県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	281,452千円 (89,571千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	・水稻新品種「サキホコレ」を秋田米のフラッグシップに据え、全国のトップブランド米として一定のシェアを獲得する。 ・新たなブランド誕生により、産地イメージの向上と栽培技術の底上げを図り、秋田米全体の販売力アップを図る。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○需要に応じた生産体制を整備するため、ICTを活用した生育診断技術を開発するほか、特別栽培標準化に対応した対策を実施する。 ・現地栽培試験等の実施（委託料等）8,944千円 ・生育予測・診断システムの実証（委託料等）3,160千円 ・指導者、生産者向け研修会の開催等（報償費等）2,444千円 ○総合プロデューサー監修の下、統一的なプロモーション展開を図るとともに、販売チャネルの開拓に向けた取組を推進する。 ・総合プロデューサーの設置（委託料等）2,370千円 ・集荷団体と連携した販路開拓（役務費等）1,186千円 ○テレビCMを軸としたプロモーションに加え、年間を通じた試食キャンペーンなど認知度向上に向けた取組を実施する。 ・テレビCMや各種キャンペーンの実施（負担金等）66,252千円 ○秋田米新品種ブランド化戦略本部の運営（負担金等）4,940千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①作付面積（+2,320ha） ②特別栽培米の出荷数量（+1,067.4t） ③首都圏におけるサキホコレの認知度（+35ポイント） ④サキホコレを活用した加工品の商品数（+38商品）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/page/s/genre/12540



事業概要【医療福祉・ヘルスケア産業成長促進事業】

推進当初

申請者	秋田県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	63,168千円 (26,751千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・人口減少や高齢化が進む本県において、県内企業が医療福祉・ヘルスケア産業に参入することにより、稼ぐ力を強化するとともに、魅力的な雇用の場を創出することにより人材流出の抑制を図る。 ・県内企業が提供する新たなヘルスケアサービスが活用されることにより、健康寿命が延伸され誰もが元気で活躍できる健康長寿社会の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	県内外企業の協業によるヘルスケアビジネスの創出支援 ・県内企業の協業によるビジネスプランの実証支援（補助金）10,000千円 ○医療機器等の開発力及び販売力の強化 ・オンライン上で展示・商談が出来るデジタルプラットフォームの構築・運営（委託料）3,853千円 ・ヘルスケア・医療機器等の開発支援（補助金）7,500千円 ・県内企業と製販企業等とをマッチングすることにより、医療機器等サプライチェーンへの参入を支援（委託料）4,399千円 県内外企業の協業によるヘルスケアビジネスの創出イメージ 企業マッチングによりビジネスプランを作成 秋田県内企業 × 県外の先駆的企業等 ワークショップで創出が想定される企業向けサービスモデル（イメージ） 県内企業（事業主体） × 県外スタートアップ等（協業企業） 県内ユーザー企業 ○課題 ・従業員の健康課題 ・従業員のコミュニケーション不足 ・従業員のワークエンゲージメントの不足 など サービス利用 ○改善 ・健康経営の推進 ・従業員の健康向上 ・企業の採用向上 ・離職抑制 ・生産性向上 など 企業価値の向上		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①医療福祉・ヘルスケア関連産業への参画企業数（+30社） ②医療福祉従事者の現場ニーズと県内企業のシーズのマッチング件数（+15件）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/page/s/genre/12540

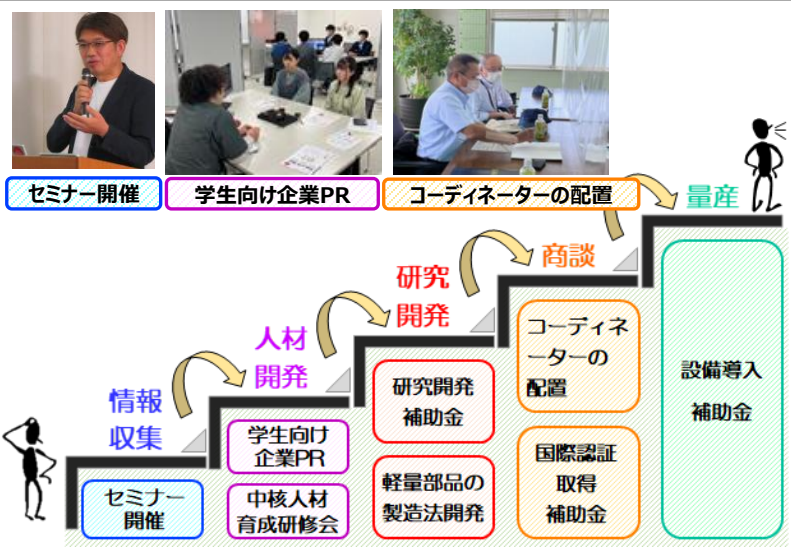
事業概要【若者の働く場と安心な暮らしの確保推進事業】

推進当初

申請者	秋田県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	196,230千円 (83,161千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	働き方改革分野
目的（効果）	・若い世代の女性にとって働きやすい職場づくりを一層促進し、その県内定着を図るため、県内企業における女性活躍への取組を支援する。 ・人材育成や多様な勤務形態の導入等に係る取組を支援し、人材確保・定着に向けた企業の取組を促進する。 ・多様性に満ちた社会づくりを推進するため、県民の理解促進を図る。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○「えるぼし」認定を満たす数値基準以上の数値目標を行動計画に定める企業に対して補助するとともに、一定の要件を満たした企業を「えるぼしチャレンジ企業」に認定し支援金を交付 ・補助金 42,500千円 ・支援金 12,500千円 ○「魅力的な職場づくり」に向けたテーマ別講座や若手職員の異業種交流会等の実施 ・委託料 9,754千円 ○多様性に満ちた社会づくりを推進するため、県民の理解促進を図る広報・啓発や教育の実施、相談に対応する体制の整備、県民意識の醸成に向けたフォーラムの開催 ・広報・啓発（委託料） 14,206千円 ・フォーラムの開催（委託料） 3,003千円  多様性に満ちた社会づくりフォーラムの開催		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①県内大学生等の県内就職率（+4.3ポイント） ②差別等を感じた人の割合（▲2.1ポイント） ③支援を通じて「えるぼし」認定を受けた企業数（+9社）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/page/s/genre/12540

事業概要【輸送機産業電動化等対応促進事業】

推進当初

申請者	秋田県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	567,771千円 (185,637千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	・輸送機産業において、生産性や付加価値の向上と、安定した人材を確保する ・電動化に伴う事業拡大や新規参入に向けて県内企業を支援することによって、市場拡大初期にシェアを獲得することで生まれる優位性を確保し、市場拡大と共に成長する企業を多く輩出する ・県内企業の「稼ぐ力」を醸成し、出荷額の増加、企業収益の拡大、所得分配、社員の賃金水準向上へと繋げる		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○業界参入セミナー（講師謝金、会場使用料等）462千円 ○企業PR就活イベント（委託料、会場使用料等）1,924千円 ○中核人材実践研修（講師謝金、会場使用料等）1,095千円 ○企業の研究開発支援（補助金）7,500千円 ○大学シーズ活用軽量部品開発（委託料）60,000千円 ○ビジネスマッチングコーディネーター配置（補助金）12,656千円 ○国際認証取得支援（補助金）2,000千円 ○受注拡大に向けた設備導入支援（補助金）100,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①県内輸送機産業の製造品出荷額（+3,150百万円） ②県内輸送機産業の給与支給総額年率（+6%） ③県内輸送機産業の新規雇用者数（大卒、高卒）（+39人）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/12540

申請者	秋田県大館市ほか 3 自治体※	初回採択回	令和 4 年度第 1 回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	329,150千円 (91,900千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	・エコツーリズムを核としたサステイナブル・デスティネーションの確立 ・持続可能性に重きを置き、地域資源を活用した、観光で外貨を稼ぐ仕組みづくり ・観光消費額の増加を目指した、観光コンテンツやサービス・商品の再編集、付加価値の向上 ・人口減少及び少子高齢化により維持が困難となっている地域コミュニティや歴史・文化を持続可能なものに		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○協議会運営費 ・協議会事務局経費 6,700千円 ・全体戦略立案・実施運営・運営支援 4,800千円 ○観光を活用した地域の自然・文化・経済の持続可能性向上のための態勢整備 ・来訪者アンケート・満足度調査 2,200千円 ・地域における自然環境に配慮した取り組みの拡大支援 2,640千円 ・修学旅行・農泊にかかる持続可能な実施基盤の確立 2,640千円 ・地元教育機関等を活用した受入態勢の構築 2,200千円 ○エコツーリズムを核とした新たな市場開拓と稼ぐ仕組みづくり ・潜在顧客や市場環境分析のためのマーケティング調査 2,200千円 ・サステナビリティを主眼とした来訪者獲得のためのPR戦略 33,640千円 ・エコツーリズムの推進とエコツアー開発 9,900千円 ・近隣DMOと連携した発着地設計とWebサイトの運用 7,700千円 ・地域の持続可能性に寄与する新たな産品・サービス等の開発及び販売 17,280千円	滞在型日本語学校 AKITA INAKA SCHOOL    上：伊勢堂岱遺縄文遺跡でのマタギと秋田犬のおもてなし 左：海外メディアやインフルエンサーを活用したプロモーションの展開	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域への経済波及効果（+4,339百万円） ②教育市場（修学旅行等）収入（+3,128千円） ③農家民宿関連（農泊等）収入（+1,559千円） ④来訪者の地域のサステイナブルな取り組みに対する評価（5段階評価）（+3.48ポイント）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制）※一部調整中 https://www.city.odate.lg.jp/city/soshiki/kikakuchosei/p11022 （効果検証） https://www.city.odate.lg.jp/city/soshiki/kikakuchosei/p10712

事業概要【スポーツコミッション大館によるスポーツツーリズムの推進と交流を生むまちづくり】

推進当初

申請者	秋田県大館市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	157,348千円 (36,988千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	・スポーツツーリズムの推進により新たな観光客の増加を図る。 ・スポーツツーリズムによる観光消費額増加のため大会併催イベントにより参加者の宿泊日数増加を図る。 ・スポーツを行うソフト環境を整え、スポーツ実施率向上とスポーツを通じた交流の促進を図る。 ・スポーツ情報の発信により合宿やイベントの誘致、ふるさと納税等でのスポーツへの支援者増加を図る。		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○ 自転車を活用したスポーツツーリズム推進 ・ サイクルイベント開催（委託料）13,222千円 ・ MTBによるアクティビティ商品開発（賃借料等）762千円 ○ ハーフマラソン大会併催イベントの実施 ・ イベント会場設営（委託料）3,035千円 ○ スポーツ実施率向上のための環境づくりとスポーツ交流の促進 ・ 各種スポーツ教室の実施（委託料・使用料）7,401千円 ・ ポッチャ交流大会開催（委託料等）5,689千円 ○ AIカメラと動画共有サイトによる情報発信と合宿・大会の誘致 ・ スポーツ施設AIカメラの運用経費（使用料）2,811千円 ・ 動画共有サイト発信のコンテンツ制作（委託料）1,650千円 ・ スポーツ展示会出展による誘致活動（使用料等）2,418千円	 サイクルイベント（テストイベント） マラソン大会 併催イベント（クリニック） スポーツ教室（体験イベント） AIカメラ本体 AIカメラ 試合配信サイト	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①スポーツツーリズムによる誘客（+2,500人） ②スポーツ合宿及びスポーツ大会等による宿泊数（+1,628泊） ③友好都市との交流事業関係人口の拡大（+170人） ④スポーツ実施率（+13%）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制）※一部調整中 https://www.city.odate.lg.jp/city/soshiki/kikakuchosei/p11022 （効果検証） https://www.city.odate.lg.jp/city/soshiki/kikakuchosei/p10712

推進当初

13

申請者	秋田県鹿角市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	211,237千円（72,179千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	・国立公園八幡平における秋田八幡平の認知度を向上させる。 ・地域DMOへのデジタル人材の配置や観光人材のスキルアップ、移動手段の確保による受入態勢の整備を図る。 ・国立公園八幡平の魅力度向上に向け、デジタルマーケティングを活用した新たな体験型コンテンツを開発する。		
事業概要・ 主な経費	○観光キャンペーン、PRイベント及び広域連携による誘客キャラバン等の実施並びに認知度向上に向けたプロモーションの強化 ・市内外での誘客キャンペーンの実施（負担金、委託料等）17,271千円 ・広域連携による誘客キャラバン等（負担金、補助金等）9,019千円 ・インバウンド誘客促進のためのプロモーション（負担金、補助金等）1,888千円 ○地域DMOへのデジタル人材の配置、観光市民ガイドコーディネーターの育成、周遊タクシーの実証運行による受入態勢の強化 ・地域DMOへのデジタル人材の配置（補助金）10,800千円 ・観光ガイドの育成、観光事業者へのコミュニケーション講座開催（委託料）9,900千円 ・周遊タクシーの最適ルート検討・実証運行（委託料等）4,505千円 ○デジタルマーケティングを活用した旅行商品・観光コンテンツの開発 ・観光ビッグデータの解析、観光消費額の調査・分析等（補助金、委託料）8,319千円 ・広域ツアー、長期滞在型プログラムの開発（負担金、委託料等）10,477千円		
※経費内訳はR6年度事業費			
KPI	①国立公園八幡平の観光客数（+436千人） ②国立公園八幡平の宿泊客数（+19,654人） ③デジタルコンテンツ分析結果を反映したWEBコンテンツ（観光PR）動画再生回数（+3,537回）		（交付金の具体的使途・実施体制、効果検証） https://www.city.kazuno.lg.jp/shisei_machizukuri/shiikikass_eika/6/5907.html
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	関連URL		

事業概要【グリーンツーリズム・景観価値を活かしたまちづくり仙北市観光地域活性化集中プロジェクト】

推進当初

申請者	秋田県仙北市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	40,288千円（15,576千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的（効果）	コロナ禍で激しく経済が落ち込んだが、仙北市独自の景観価値を最大限に活用し、地域の特色ある取り組みをブラッシュアップしつつ、観光消費額を上げていくために事業を進めていく。将来的には行政に頼らない民間主導の活動に事業をシフトし、企画立案の段階から、官民一体となって事業展開していくことで、長期的な利益獲得のため新たな観光需要を創出し地域経済を活性化させ高齢者や女性でも、全ての人が活躍出来る地域づくりを目指す。		
事業概要・ 主な経費	事業内容一例（写真） 仙北市観光情報SNS情報発信 （角館武家屋敷通り記事） 台湾誘客活動 （台湾現地旅行セミナー実施） ○デジタルインフラを活用した農家民宿等における新サービスの実装 ・テレワーク環境構築費、実装に伴うセミナー講師謝礼（委託料）413千円 ○台湾/タイにおいて現地企業へ活動を委託し情報発信やセールス、現地事務所機能の構築、情報収集を実施 ・台湾/タイ誘客活動実施（委託料）7,557千円 ○仙北市観光情報をSNSで情報発信し調査分析を行い効果的なPRを実施 ・取材、情報発信、調査分析に係る経費（委託料）2,200千円 ○市内観光関連事業者を中心に観光動態調査を行い、コロナ禍で変動する観光市場の現状把握を図る ・アンケート調査実施経費、データ分析等に係る経費（委託料）1,616千円 ○国内外誘客促進のためのグリーンツーリズム宿泊施設のプロモーション映像の制作を行い、各宿の自主的な情報発信に向けて取り組む。 ・研修、視察等に参加した宿の動画作成費（委託料）3,267千円 ○トライアスロン合宿誘致のため首都圏にてセールス活動を実施 ・旅費、訪問先選定等事務作業経費（委託料）523千円 ※経費内訳はR6年度事業費		
KPI	①宿泊者数（+153,605人） ②旅行者満足度（+13.3%） ③新規旅行商品造成件数（+7件） ④観光客数（+2,818,132人） ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値		
	関連URL 交付金の具体的使途・実施体制・効果検証 https://www.city.semboku.akita.jp/news_to_pics/whatsnew.php?id=2308 実施事業に関するトピック https://local-iot-lab.ipa.go.jp/lab?k=semboku-city-iot		

事業概要【デジタルマーケティングを活用した戦略的プロモーション事業】

推進当初

申請者	秋田県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	293,678千円 (92,789千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	・地域の施策に活用できるデータマネジメントプラットフォームを構築するとともに、地域自らが、そのデータを活用して分析を行うことができるよう、有効活用に向けた支援を行う。 ・インターネット広告、SNS広告などデジタルプロモーションを活用し、国内外の旅行スタイルの変化や市場特性も踏まえて、ターゲットに応じた戦略的なプロモーションやイベント等を通じた情報発信・誘客促進を行う。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○データ分析の共通基盤となる「秋田県観光DMP」の運用を行うとともに、現状分析や効果検証の実施。 ・運用・保守管理（委託料）25,000千円 ・参加宿泊施設拡大・データ利用促進（委託料）5,000千円 ・現状分析・効果検証（委託料）5,000千円 ○秋田県公式観光サイト「アキタファン」へ誘導するWEB広告、効果分析を実施。 ・デジタルプロモーション及び効果分析（委託料）11,500千円 ○東北・新潟エリアにおける広域観光マーケティングデータを活用し、東北全体の観光動態を分析し、広域的なプロモーションを展開する。 ・広域連携によるマーケティングデータ活用（委託料）6,500千円 ・東北・新潟広域連携プロモーション（委託料）11,000千円 ○訪日客のFIT（個人旅行者）の増加が見込まれることから、市場特性に応じて、訪日旅行検討層に親和性の高い媒体やイベント等を通じた情報発信の実施。 ・タイ・中国・韓国・香港・豪州・フランス向け情報発信（委託料）37,750千円 A K I T A F U N アキタ ファン		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①秋田県における延べ宿泊者数（+1,560千人泊） ②秋田県における観光消費額単価（+6,349円） ③秋田県観光公式サイト「アキタファン」へのアクセス数（+156千件）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/12540

申請者	秋田県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	98,898千円 (23,696千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	賃金水準の高い県内ICT企業へ学生等が流入する仕組みを構築し、県内のデジタル需要に県内ICT企業が対応する「デジタル化の地産地消」を実現することにより、「新秋田元気創造プラン」の「選択・集中プロジェクト」に掲げる「プロジェクト1 賃金水準の向上」と「プロジェクト3 デジタル化の推進」を推進する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	・ I C T 企業が連携して実施する大学生等との接触機会を増加させる取組を支援（委託料）8,000千円 ・情報技術を活用して身近な課題を解決するためのセミナー及びワークショップを実施（委託料）3,480千円 ・小中学生向けの多様なデジタル技術の体験型イベント実施（委託料）12,216千円	 情報技術を活用した課題解決ワークショップ	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①県内 I C T 企業の新規雇用者数（+14人） ②県内企業の経営課題等（生産性向上・事務効率化）に対する I C T 利活用の割合（+9ポイント） ③デジタル技術体験型イベントの来場者数（+6,600人）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/page/s/genre/12540

事業概要【秋田スタートアップエコシステム推進事業】

推進当初

申請者	秋田県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	100,695千円（35,822千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的（効果）	・スタートアップエコシステムの形成を推進する地域プラットフォームを構築し、スタートアップ支援体制を整備する。 ・相談窓口の整備や地域プラットフォームの伴走支援により、県内外スタートアップの成長を促進する。 ・県内からスタートアップ候補の発掘や、情報発信強化により、スタートアップへの挑戦意欲を醸成する。 ・ロールモデルとなる首都圏等のスタートアップ等を誘致する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○地域プラットフォームの構築・運営 ・各種支援プログラムの運営等（委託料）24,975千円 ・県内スタートアップ成長支援（補助金）2,000千円 ・県外スタートアップの実証支援（補助金）5,000千円 ○県内スタートアップの発掘・成長支援 ・機運醸成イベントの開催等（補助金）2,081千円 ・候補企業のメンタリング、交流支援（委託料）1,310千円 ○ポータルサイトによる情報発信（委託料）176千円 ○サテライトオフィスを活用したスタートアップ等の誘致 ・立地環境等をPRするイベントの開催（会場使用料、報償費）280千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①開業率の向上（+0.3ポイント） ②オンラインコミュニティ参加人数（+250人） ③投資獲得企業数（+3件） ④スタートアップ等の誘致件数（+9件）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/page/s/genre/12540

事業概要【インターナショナルスクール誘致事業】

推進当初

申請者	秋田県仙北市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	59,163千円（28,929千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・国家戦略特区の優位性や湖・スキー場等の豊富な観光資源を活かして、インターナショナルスクールを市内に誘致することで、高度外国人材等の子女の定住人口や高度外国人材来訪による交流人口を増やす。 ・教育産業やインターナショナルスクールに子女を入学させる高度外国人材等に係る新産業等を育成することで、地元の有望な若年層に雇用の場、創業機会等の提供を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○インターナショナルスクールの運営法人や事業パートナー等に向けたニーズや市内の不足サービス調査、それを踏まえた事業スキーム作り等の誘致活動を企画運営し、取り組みのマニュアル化を実施 ・誘致促進活動（委託料）7,853千円 ○市内既存施設や未使用施設の利活用を提案できる市内既存物件等の日本語と英語でのリスト化、日本語に不慣れなインターナショナルスクール関係者の交通手段確保等のスクール受け入れに向けた環境の整備。 ・市内遊休施設等調査（委託料）5,536千円 ・外国人向けMaaS実証運行（委託料）14,790千円 内閣府 国家戦略特区 National Strategic Special Zones 仙北市 SEMBOKU CITY		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①ハローワーク角館就職数（+440件） ②運営法人等の市内視察（+3件） ③遊休施設のリスト化件数（+12件） ④MaaSの利用者数（+30人） 関連URL 交付金の具体的使途・実施体制・効果検証 https://www.city.semboku.akita.jp/new_s_topics/whatsnew.php?id=2308 実施事業に関するトピック https://local-iot-lab.ipa.go.jp/lab?k=semboku-city-iot		

事業概要【デジタル技術活用による食品産業振興加速化プロジェクト】

推進当初

申請者	秋田県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	202,097千円 (54,904千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	県内食品事業者の所得向上が図られることで魅力的な雇用の場が創出され、食品産業を起点に地域経済全体が発展し、本県における県政運営の基本指針「新秋田元気創造プラン」の最重要課題である「人口減少問題の克服」に寄与する将来像を目指すこと。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○スタッフによる県内食品事業者及び商品に関する情報収集及び県内食品事業者、食品バイヤー及び消費者の情報を一元化するデータベースを構築する。 ・データベース構築（委託料）4,800千円 ・スタッフ配置（人件費）5,134千円 ○デジタル技術を活用した情報発信やマッチング等を行うために食品バイヤーや消費者に関する情報収集などを行う。 ・情報収集のための展示会等出展（委託費）13,219千円 ○デジタル技術を活用した経営規模拡大や生産性向上を目指す事業者に対して、賃金水準及び企業価値の向上等に資する取組経費を助成する。 ・事業者支援（補助金）28,000千円		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①県内食料品製造業における新規雇用者数（+18人） ②データベースに登録した食品事業者数（+230件） ③デジタルを活用した生産性向上や事業規模拡大に繋がる事業者間連携数（+4件）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/12540



事業概要【県内情報関連産業の競争力強化によるD X推進事業】

推進当初

申請者	秋田県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	196,140千円 (70,380千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	・県内企業への伴走支援と優良事例の横展開による県内産業のD X 推進 ・D X 推進に伴うデジタル需要の増大と県内ICT企業の競争力強化 ・県内ICT企業による課題解決型の製品・サービスの開発		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○中小企業のデジタル化からDXに向けた取組の支援 ・各種講習（謝金等）2,832千円 ○県内ICT企業を中核とした地域密着型コミュニティによる伴走支援と優良事例の横展開 ・伴走支援業務等（委託料等）15,980千円 ○県内ICT企業の競争力強化の支援 ・事業拡大に要する経費の補助（補助金）35,000千円 ○県内ICT企業による課題解決型の製品・サービスの開発支援 ・開発費の補助等（補助金等）5,418千円 ・行政とのマッチング支援等（委託料）11,150千円	 県内企業への伴走支援  メタバースの活用による地域課題解決	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における新規雇用者数（+250人） ②県内企業の経営課題等に対するICT利活用の割合（+10%） ③県内ICT企業における自社商品開発企業数（+11件） ④体験型交流イベントの参加団体数（+60団体）	関連URL	https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/12540

事業概要【秋田市シティプロモーション推進事業】

推進当初

申請者	秋田県秋田市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	63,364千円 (14,638千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・地方の閉塞感を取り払い、地方からクリエイティブで夢のある挑戦ができるまちへ ・若者の人の流れを生み、活気あり持続可能なまちの将来像を目指す ・ポジティブ意識とシビックプライドの醸成を図る ・住民にも、関係人口にとってもクリエイティブで魅力あるまちを目指す		
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○クリエイター育成・プロモーション事業 ・エンターテインメントコンテンツ人材育成 3,842千円 ・次世代を担う小学生との取組 2,200千円 ○秋田市公式Instagramを活用した本市の魅力体感プロモーション事業 ・市内での写真展運営 3,560千円 ・WEB写真展等 1,185千円 ・企業との連携等 513千円 ○ターゲティング動画広告による本市のプロモーション3,338千円	MIRRORLIAR FILMS AKITA 上映祭  クリエイターの未来を創る、2日間の“上映祭”開催！	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①秋田県に移住希望登録し、県外から本市に移住した世帯主が20代30代の移住者数（地域へのU I J ターン数）（+103人） ②10～30代の市民調査における「秋田市が好き」（+5%） ③ブランド総合研究所「地域ブランド調査」魅力度ランキング（135位） ④秋田県に移住希望登録し、県外から本市に移住した世帯数のうち世帯主が20代30代の割合（+2.69%）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.city.akita.lg.jp/iju-teiju/1021674/1039762.html （効果検証） https://www.city.akita.lg.jp/shisei/hoshin-keikaku/1011478/1030699.html

事業概要【まちづくり人材育成プロジェクト】

推進当初

申請者	秋田県鹿角市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	57,694千円 (17,820千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	・ふるさとの未来を支える人材を育成する ・活気のある魅力的なまちづくりを目指し、地域を担うコア人材を創出する ・マンパワー不足を解消するため、まちづくりに挑戦する新たな関係人口の獲得を進める ・地域課題の解決に向け、多様な大学と連携を図りながら、大学研究を誘致する		
事業概要・ 主な経費	○地元企業での職場体験や地域との交流活動による農作業や祭り・伝統文化に触れる体験、地域の魅力発信 ・各種体験活動費用（謝礼、事務費等）3,854千円 ○まちづくり人材育成のための講座、塾、フィールドワークの開催 ・政策講義・フィールドワーク開催経費（事務費）45千円 ・かづの未来アカデミー開催経費（謝礼、事務費等）336千円 ・鹿角の未来創造わげもの塾開催経費（謝礼、事務費等）182千円 ○外部人材による地域課題解決のための講座、ツアー、交流会の実施 ・かづコトアカデミー開催経費（委託料）9,292千円 ・地域課題解決を図るツアー実施費用（委託料等）2,138千円 ・関係人口の交流（拠点・オンライン環境）支援費用（委託料等）1,190千円 ○大学連携による課題解決のための共同研究及び実証活動の実施 ・まちづくり人材育成の共同研究費用（謝礼）40千円 ・まちづくり実践・実証活動費用（補助金、事務費）743千円 移住者の増加 ← まちの魅力向上（Uターンしたい、移住したい人の増加） 地域とのつながりの深化等による移住 鹿角市を盛り上げたいという思い 地域活性化・地域課題の解決 まちづくり人材の育成 関係人口 地域住民 地域の若者も参加可 関わりしるの提供 本市の現状 人口減少や高齢化による地域の活力の減退、プレイヤー不足 ○関係人口創出推進事業 鹿角市との関わり方講座（塾） ・やる気を引き出す人材育成、多彩な講師陣 ・座学、グループワーク（鹿角でどんなことが起こっているのか、課題は何か、問題意識の深掘り） ・インターンシップ（活動する担い手や住民の話を聞いたり、実際に活動を経験） ・鹿角でのプロジェクトを提案→実践 地方に関心のある首都圏住民		
KPI	①地域へのUIターン数（+174人） ②市外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思える市民の割合（+16.56%） ③市民の力で新たに生み出されたまちづくり事業数（累計）（+15件） ④まちづくり実践活動（＝地域課題解決）に携わる関係人口数（+105人）		
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	関連URL （交付金の具体的使途・実施体制、効果検証） https://www.city.kazuno.lg.jp/shisei_machizukuri/shiikikasseika/6/5907.html		

事業概要【高度外国人材等受入促進事業】

推進当初

申請者	秋田県仙北市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	28,512千円 (8,778千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	・仙北市ではサテライトオフィス誘致により市内に進出したIT企業等の成長や安定経営のため、国家戦略特区である優位性を活かして海外の優秀なITエンジニアの雇用等を支援する。 ・市内に高度外国人材等が集まり、彼らに活躍と成長の機会を提供し、地域経済が活性化することで、地元の有望な若年層に新たな雇用の場、創業機会等の提供を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	○湖・スキー場等の豊かな観光資源や東京とのアクセスの良さ等を活かして、高度外国人材等の市内招聘を促進するため、国内の外国人ITエンジニアや留学生等の高度外国人材等のニーズや市内不足サービスの調査や、市内事業者等の高度外国人材等に関するニーズ調査等を行う。（委託料）3,045千円 ○国家戦略特区の優位性を活かし、外国人材受入企業等の各種相談や情報提供、外国人を含めた起業・開業の相談・対応支援を総合的に行うグローバル雇用・創業ワンストップセンターを企画・設置する。（委託料）5,233千円   		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①地域へのUIJ ターン数 (+45人) ②高度外国人材等視察数 (+24人) ③市内事業者への紹介数 (+45件) ④ワンストップセンター利用数 (+45件) 関連URL 交付金の具体的使途・実施体制・効果検証 https://www.city.semboku.akita.jp/new_s_topics/whatsnew.php?id=2308 実施事業に関するトピック https://local-iot-lab.ipa.go.jp/lab/?k=semboku-city-iot		

地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)

事業概要【美郷町子ども子育て支援拠点施設整備事業】

拠点当初

申請者	秋田県美郷町	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R7年度	期間中の交付対象事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	754,535千円 (110,237千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	子どもが安全で安心して1年を通して天候に左右されず遊べる場、親子のふれあいの場や子育て相談の場として「美郷町子ども子育て支援拠点施設」を整備することにより、子どもの遊び場や子育て世代が安心して楽しく子育てができる環境の充実を図る。		
整備内容・ 利活用方策 ※経費内訳はR6年度事業費	乳幼児から小学生までを対象とした遊戯エリア、子育て相談室、子育て情報コーナーやデジタル遊具などを設置し、子どもの遊び場や子育て世代が安心して楽しく子育てができる環境の充実を図る。 また、マイナンバーカードを活用した入退館システムの導入により収集可能である入館者の属性データを用い、施設の魅力向上につながるサービスの創出を行う。 ○施設整備等の内容 (設備整備・用地造成を除く) 【実施設計】 施設建築実施設計費 35,603千円 ○効果促進事業 (ハード事業) の内容 【駐車場整備工事】 駐車場整備工事実施設計費 879千円 駐車場整備工事費 19,338千円 【既存施設除却解体工事】 既存施設解体工事費 52,030千円 工事監理費 2,387千円		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	①地域の人口・世帯数 (+33世帯) ②本施設利用者数 (+45,000人) ③本施設利用に満足と答えた人の割合 (+100%) ④子育て支援アプリの登録者数 (+310人)	関連URL	https://www.town.misato.akita.jp/seisaku_keikaku/3918

